

新着本 ご案内



『イチからわかる古文書の読み方・楽しみ方』
増田 孝／著
成美堂出版（210.0マスダ）

はじめての人に向けて、古文書・くずし字の読み方をやさしく伝えます。くずし字の成り立ちから鑑賞のポイントまで、松尾芭蕉や伊達政宗など9つの手紙を題材に取り上げ、説明。初心者でも古文書の面白さを味わうことができる入門書です。



『はじめまして、経済学』
宿輪 純一／著
ウェッジ（331シユク）

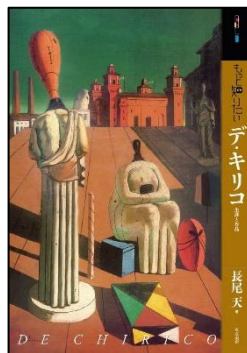
おカネとどう向き合えばいい？
老後の資金はいくら必要？ 株
でもうけるってどういうこと？

難しそうなイメージがある経済学。本書では、貯蓄、物価、株式など身近な話題を例に、経済学について分かりやすい言葉で解説します。



『うつわの教科書』
竹内 万貴／監修
ナツメ社（596ウツワ）

普段何気なく使っている「うつわ」。うつわの選び方や組み合わせ、料理との相性などを、豊富なイラストと写真を通して紹介します。うつわの歴史や、つくり方も収録。うつわ使いが楽しくなる一冊です。



『もっと知りたいデ・キリコ』
長尾 天／著
東京美術（723キリコ）

シュルレアリスムに大きな影響を与えたデ・キリコ。90歳で亡くなるまで、絵画や彫刻など数多くの作品を残しています。代表作「通りの神秘と憂愁」をはじめ初期から晩年までの作品をとりあげ、波乱に満ちた生涯と難解とされる作品の謎に迫ります。



『九人のレジェンドと愚か者が一人』
本城 雅人／著
東京創元社（F ホンジ）

26年前、プロ野球史上最高の逆転劇を制した阪和バーバリアンズ。テレビ局がレジェンドと呼ばれる当時のメンバー達にインタビューする中、同じ日に起きた盗難事件が浮かびあがってくる。事件の真相とは。愚か者とは誰なのか。



『国道沿いで、だいじょうぶ100回』
岸田 奈美／著
小学館（914.6キシダ）

ドラマ化もされた岸田奈美さんのエッセイ、最新作です！
弟が稼いだ大金の使い道、母の入院中の思い出、口癖の「だいじょうぶ」という言葉についてなど、軽やかに描かれる楽しい日常をぜひご覧ください。

